

公聴会意見に対する市の考え方について(川口都市計画公園)

平成23年11月11日(金)に上青木公民館において開催されました、川口都市計画公園の変更(案)及び川口都市計画火葬場の決定(案)に関する公聴会では、公述人2名の方にご意見をいただきました。そこで述べられた意見の要旨と、それに対する市の考え方は以下のとおりです。

番号	公述意見(要旨)	意見に対する市の考え方
1	公園ができる事に関しては賛成。公園周囲の住民の生活が良くなる方法でお願いしたい。自然体験、歴史文化等さまざまな物を活かして作って頂きたい。	本計画は、自然、歴史・文化、社会・産業といった立地特性を踏まえ、広域的な集客性に配慮した水と緑のオアシス空間の創出を計画のテーマとし、持続可能な緑地・自然環境の保全、赤山城跡や安行の植木など歴史・文化をアピールする観光拠点・本市の新しい顔づくり、周辺公共施設との連携・回遊性の創出を計画の基本方針としております。
	赤山には、枝もの、苗木を主産業として生活する方が多い。地元の人々の仕事を活かした公園の作り方をして頂きたい。植木の手入れ、管理方法等、さまざまな知識を持つ方々が先頭に立てば、良い公園ができるのではないかと。公園に訪れた方が、苗木を植えたり、枝ものを見たり、実際に体験できる公園づくり、また、歴史ある赤山城跡をメインとし、近隣住民が働けたりと、土地提供者等の職が無くなるようなことがないようにお願いしたい。	公園の管理については、民間活力を導入した管理についても、今後、検討して参ります。
	この場所が、防災・救助の拠点として将来使われるという大きな期待もあるなかで、宿泊施設も作って頂きたい。赤山の自然公園を利用して宿泊して頂ければ、素晴らしさと良さを体験できるので検討頂きたい。	宿泊施設については、需要に応じて民間事業者により整備されることが適切と考えており、限られた公園及び火葬施設の敷地及び財源の中で、宿泊施設を整備することは考えておりません。
	公園に音楽ホールをつくることで、音色が聞こえてくるなど、自然の公園に良い雰囲気ができるのではないかと。公園は、併せて計画されている火葬場の反対側にあたるので、公園の一部に病院ができれば良いのではないかと。産婦人科等が望ましい。	当地の自然、歴史・文化、社会・産業といった立地特性を鑑み、限られた公園及び火葬施設の敷地及び財源の中で、音楽ホールや病院を整備することは考えておりません。
	複合性という観点から、様々なものが取り入れられる公園であって欲しい。市がどのような公園づくりを考えているのかはわからないが、市民、近隣住民にもう少し理解できるような説明が欲しい。	公園については、自然とのふれあいを体感する場としての自然体験ゾーン、赤山城跡に代表される地域固有の歴史に触れる歴史探索ゾーン、環境と共生する地場産業が提供する豊かさや楽しさを体感してもらう場としての地域振興ゾーン、広域的な利用者を公園へと誘導する赤山オアシスゾーンの4つのゾーンにおいて、複合的な要素を盛り込んだものを検討しております。また、昨年度の(仮称)赤山歴史自然公園等検討委員会では、地元の町会長5名を含めて、学識経験者、市議会議員、関連団体の方々18名から提言をいただきました。今年度は、公聴会に先立ち、地権者の方々及び地元の5町会の方々を対象として地元説明会を開催し、ご意見を頂戴しております。

番号	公述意見(要旨)	意見に対する市の考え方
1	<p>自然の公園と名前が付いているだけに、自然エネルギー等を取り入れた公園づくり、未来型の自然公園というものを目指して頂きたい。</p>	<p>公園施設の整備にあたっては、地球高温化対策の一環として、自然エネルギーの活用について検討して参ります。</p>
	<p>これから必要なのは、良い環境で子どもたちが育って行くという事であると思う。</p>	<p>本計画では、持続可能な緑地・自然環境の保全を計画の基本方針のひとつとしており、将来にわたって、子どもたちに良い環境を残していけるよう検討して参ります。</p>
2	<p>当該区域は、安行近郊緑地保全区域に指定され、また川口市都市計画基本方針において、自然や農地の保全等方針について指針がなされている。川口市景観形成基本計画においても、周囲と一体となった歴史や文化を感じることのできる景観を目指すとしており、当地に公園を設けることについて賛成する。</p>	<p>ご指摘のとおり、当該区域は安行近郊緑地保全区域に指定されており、本計画は、川口市都市計画基本方針、川口市景観形成基本計画に沿って、広域的な集客性に配慮した水と緑のオアシス空間の創出を計画のテーマとし、持続可能な緑地・自然環境の保全を計画の基本方針のひとつとしております。</p>
	<p>検討委員会から提言された公園内施設である、ハイウェイオアシスや、ドッグランゾーンについては、安行近郊緑地保全区域、川口市都市計画基本方針、川口市景観形成基本計画の趣旨や内容に反し反対する。</p>	<p>持続可能な緑地・自然環境の保全にあたっては、保全に係る負担が農業従事者や土地所有者のみにかかることがないように、広域的な緑地を保全することによる受益者である首都圏の方々に当地を訪れて頂き、施設利用や物品購入等の形で地域振興に貢献して頂くための仕組みが必要であり、そうした観点からハイウェイオアシスを検討しております。なお、こうした公園の利用が一過性のものとならないよう、ドッグランも含め、リピーターの確保策について、市民の皆様のご意見を十分に踏まえて、引き続き検討して参ります。</p>

